

中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成

コースのねらい

中堅・ベテラン社員が職務の棚卸を通して今後自身に求められる役割を再確認した上で、役割の変化に対して円滑に対応できるような知識と技能を習得する

「基本項目」		「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1 職務の棚卸	(1)「キャリア形成の重要性とその手法」(講義) <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアとは ・キャリアアンカーの重要性 ・キャリア形成と職務 ・職務分析についてのインストラクション 	1.0
	求められる役割	(2)ワークシートによる職務の棚卸(ワークショップ) 個別演習 『ワークシート(事前課題)の確認と修正』 <ul style="list-style-type: none"> ・自己診断ツールによる環境変化への対応力の自己認識 ・キャリア開発シートによる強みと弱みの分析(キャリアの振り返り) ・資格、実務経験の振り返り ・スキルマップによる自身の能力の現状診断 	1.5
		(1)継続雇用者に求められる役割(講義とワークショップ) グループ討論 『シニア社員に求められる役割』(事例研究) 個別演習 <ul style="list-style-type: none"> ・自身のシニア像を考える(ワークシート) ・キャリアプラン、ライフプランの作成 ・シニアに向けた目標設定 	2.0
	2 後輩従業員に対する相談・援助・指導スキル	(1)対話のスキル(講義) <ul style="list-style-type: none"> ・対話の前提は思考と論理 ・嫌われる話し方 ・対話と創発を促すコミュニケーションの技術 (2)相談・支援のスキル(講義) <ul style="list-style-type: none"> ・ティーチングの基本 ・コーチングの基本 ・メンタリングの基本 	1.0
役割の変化に応じた他者との関係構築スキル	(1)アサーティブな関係構築(講義とワークショップ) 講義 『アサーティブコミュニケーションの基本』 <ul style="list-style-type: none"> ・アサーティブとは？ ・アサーティブコミュニケーションの基本 グループ討議 『アサーティブコミュニケーションの活用』	1.5	
合計時間			7.0

カリキュラムのポイント

継続雇用後も組織・周囲から望まれ、尊敬されながら、ひいては企業価値を高められるシニアになるために必要な考え方・姿勢を習得するとともに、シニアの役割・実践内容について、講義とワークショップ、演習を通して学習していただきます。